

～ 児童発達支援 ～

心・体・社会などの広い視点で、お子さんの「より良い在り方」を、考える姿勢を大事に、支援の工夫をしたいと考えています。

児童発達支援は未就学のお子様を対象です。

くれよんクラブ高萩では、発達課題を5つの領域に分けた小集団活動。5領域から個々に合わせた個別支援を設定し、学習できる機会を作っています。好きなこと・興味があることから課題設定をし、「楽しい」と感じながら学べる工夫をしています。



個別支援計画
(5領域)に沿った
支援課題の設定を
しています♪



健康・生活

健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、生活リズムの形成の支援方法を考えます。睡眠、食事、排泄を身に着ける方法。食を営む力の育成と楽しい食事への配慮(感覚等)支援(咀嚼、嚥下、姿勢保持等)します。遊びの中や日常の学習機会を利用した支援、環境配慮を工夫します。



運動・感覚

運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、様々な体の感覚・感触に触れ、感覚の成長を支援します。体の感覚は、力加減や、体の動きをコントロールするだけでなく、気持ちやテンションのコントロールにも役立ちます。ミュージックケア・音楽遊びの活動にも含まれます。



人間関係・社会性

SST(ソーシャルスキル)と言われる支援です。“順番交代”“役割”“ルールを守る”“指示に沿った行動をする”など、社会に適応する為に必要なスキルを支援します。また、“感情に気付く”“感情に名前を付ける”“対処法を考える”など、気持ちのコントロールを練習します。

また、ストレスが強い状態の時には、子どものペースに合わせて関わり、ストレスを発散する方法を考えます。



言語・コミュニケーション

“要求”“報告”“聴く”“模倣”“観察する”など、自分も周囲の人も大切にコミュニケーションを学びます。言葉だけでなく、ジャスチャーやカードなど、子どもに合った方法を考え支援します。



認知・行動

特性に合わせて、どのような方法、環境の設定であれば円滑に学習できるかを模索し、支援します。また、“着席”“大人をよく見る”“少し嫌なことへも頑張ってみる”等課題に向く姿勢、力をつくよう支援します。頑張ると「楽しい」「やってよかった」と感じるように関わり方や内容を工夫します。



健康・生活

年齢が上がるにつれ、身体にも変化が起き、心に起きる葛藤が難しくなります。頭ではどうすべきか分かっている、プライドや不安など、複雑な気持ちに混乱して行動に移せない・・・

“気持ちに名前を付ける”
“強さに段階を付ける”
“絵にして描いてみる”など、感情を客観視してコントロールする練習をします。



運動・感覚

“緊張”“弛緩”など身体のコントロールをする練習をします。また、体の感覚や様々な感触に触れ、感覚の成長を支援します。体の動きをコントロールできると、気持ちや、テンションのコントロールへも役立ちます。ミュージックケアや音楽療法も含まれます。



小学生～高校生までの
お子様を対象に、
挨拶ができる、時間が守れる、
指示に沿った行動が取れる。
自立するまでに身に着きたいス
キルと言われています。

※個別支援計画（5領域）
に沿った課題設定を
行っています。

～ 放課後等デイサービス ～

人間関係・社会性

ソーシャルスキルの習得を目指します。ソーシャルスキルを使用すると、「やって良かった」「楽しい」と感じるなど、良い体験となるように設定を考えています。集団での活動や、友達との関わりを通して実践的に学び身につけます。

”挨拶”“ルール”“マナー”“礼儀”“感謝”“謝罪”など社会生活で活躍するスキルを身に付けます。“友人”“上下”“利害”“同盟”“協力”“対立”など、集団で発生する様々な人間関係において、相手も自分も大切にしたい行動を選択できるように、一緒に考えます。

言語・コミュニケーション

“要求”“報告”“聴く”“模倣”“観察する”など、自分も周りも大切にしたいコミュニケーションを学びます。言葉だけでなく、ジェスチャーやカード等、子どもに合った方法を一緒に考えます。

暴力や、暴言など、社会的には不適切とされる行動も、子どもにとっての何らかの問題に“対処している行動”と捉えることが出来ます。どんな問題に対処しようとしているのか、丁寧に観察しつつ、社会的にも適切な行動を考え工夫し、支援します。

認知・行動

”着席”“大人をよく見る”“話を聞く”“嫌なことへも頑張ってみる”等、課題に向かう、学習の姿勢を支援します。「頑張ったよ良かった」と感じるような関わり方や内容を工夫します。

また、情報を適切に処理、コミュニケーションの難しさから生ずる行動の予防方法を考えます。また、何もない、暇な時間が辛く感じるお子さんもいます。待つ時間や余暇の過ごし方を一緒に考えます。

